

No.	自治体名	基盤分類	基盤提供事業者	基盤の共同利用担当窓口 (メールアドレス)	提供サービス (サービスURL)	サービス概要(※)	サービスの共同利用担当窓口 (メールアドレス)	費用負担等のルール < 共用開始時期(予定含む) >	備考
1	千葉県 柏市	パーソナル	一般社団法人 UDCKタウンマネジメント	柏市経営戦略課 (keiei@city.kashiwa.chiba.jp)	スマートライフパス ( <a href="https://www.dataplatform-portal.jp/">https://www.dataplatform-portal.jp/</a> )	生活をより便利に健やかにするためのヘルスケアを中心としたサービスを利用できる住民ポータルサイト。 本人確認機能を有しており、ユーザの本人情報(住所)に基づき利用可能な機能・サービスの設定ができる。 ポータルサイトから提供するサービスの利用状況に応じたインセンティブ(ポイント等)の付与やユーザアンケートなど、ユーザのサービス利用促進のために有用な機能も多く有する。	柏市経営戦略課 (keiei@city.kashiwa.chiba.jp)	一般社団法人UDCKタウンマネジメントにて要綱作成済み。 ※民間サービス利用 利用料金：自治体の人口に応じた定額制 ※初期構築コスト無 2024年8月から共同利用実証開始(神戸市・柏市)	プラットフォームは一般社団法人UDCKタウンマネジメントがサービス提供主体となり、生活者にサービス提供をする。 民間事業者が運用するサービスを全国の自治体が共同利用する形式である。 そのためセキュリティリスクなどは一元的に同法人が担う。
					Dot to Dot ( <a href="https://dot2dot.life/app/m/home">https://dot2dot.life/app/m/home</a> )※ ※アクセスにはスマートライフパス経由でのログインが必要です。	スマートシティリファレンスアーキテクチャホワイトペーパーが定義する都市OSに準拠したパーソナルデータ連携基盤。 パーソナルデータ連携の同意(オプトイン)設定機能を有しており、ユーザによる同意設定に基づき本人が所有するパーソナルデータをDot to Dotに接続しているサービス間でセキュアに連携する。ユーザはパーソナルデータの連携により本都市OS独自の新価値サービスをスマートライフパスから利用できる。		要綱作成済み。 利用料金：接続サービス1つに対し定額の利用料金 ※初期構築コスト無 2024年8月から共同利用実証開始(神戸市・柏市) 随時利用エリア追加可能。	
2	千葉県 市原市	パーソナル	アクセンチュア	市原市 情報政策課 デジタル推進室 (jousei@city.ichihara.lg.jp)	学校コミュニケーション (なし)	保護者からの欠席等の連絡、学校からのお知らせ、アンケートの機能	市原市 情報政策課 デジタル推進室 (jousei@city.ichihara.lg.jp)	登録ID数による費用負担	利用には学校から配布されるQRコードの読み取りが必要
					町会コミュニケーション ( <a href="https://www.city.ichihara.chiba.jp/article?articleId=60c2e431e9e92d2d92e2a3f6">https://www.city.ichihara.chiba.jp/article?articleId=60c2e431e9e92d2d92e2a3f6</a> )	市から町会・町会長への連絡、町会長から町会内への連絡、町会から外部への発信する機能		登録ID数による費用負担	
					いちはら♥子育て応援アプリ ( <a href="https://www.city.ichihara.chiba.jp/article?articleId=606664b7e7b91149f754ebba">https://www.city.ichihara.chiba.jp/article?articleId=606664b7e7b91149f754ebba</a> )	子どもの成長記録を、デジタルで管理できる環境を整えるとともに、定期予防接種の予診票をスマートフォンから提出できる仕組みを整備		アプリベンダーと個別契約による使用料負担	(株)母子モの提供する母子手帳アプリ「母子モ」と本市が導入している都市OSをAPI連携により市原市IDでアプリにログイン、アプリ内に市の子育てに関する情報を連携。
					学童コミュニティ (なし)	保護者から欠席等の連絡、お子様の学童教室への入室・退室の際に、あらかじめ登録された保護者のメールアドレスに通知。		登録ID数による費用負担	利用には児童クラブから配布されるQRコードの読み取りが必要
					いちはら推し活制度(イチ推し) ( <a href="https://www.city.ichihara.chiba.jp/article?articleId=6435fcd6be9d78074a6fa8a7">https://www.city.ichihara.chiba.jp/article?articleId=6435fcd6be9d78074a6fa8a7</a> )	市民活動団体などが実施するイベントや市が主催・共催するイベント等に参加することで、ポイントを貯めることができる市原市独自のポイント制度です。 貯めたポイントは、市の魅力ある商品と交換したり、協力店で受けられるサービスと交換できます。		登録ID数による費用負担	

※ 特記事項：サービス概要の記載では、サービスとその具体的な効果について、可能な限り定量的な数値を用いて記載してください。

No.	自治体名	基盤分類	基盤提供事業者	基盤の共同利用担当窓口 (メールアドレス)	提供サービス (サービスURL)	サービス概要 (※)	サービスの共同利用担当窓口 (メールアドレス)	費用負担等のルール <共用開始時期(予定含む)>	備考
3	兵庫県 加古川市	非パーソナル	NEC (日建設計総合研究所)	加古川市デジタル改革推進課 (smartcity@city.kakogawa.lg.jp)	広域見守りサービス ( <a href="https://www.city.kakogawa.lg.jp/soshikikarasagasu/kikakubu/jouhouseisakuka/ict_1/42116.html">https://www.city.kakogawa.lg.jp/soshikikarasagasu/kikakubu/jouhouseisakuka/ict_1/42116.html</a> )	周辺自治体を含む多くの市民等が協働して見守り活動に取り組むことができるみまもりアプリを活用した広域見守りサービスを実装し、行政界を越えた市民の行方不明事案にも対応可能な見守り体制を構築する。また、見守り検知エリアの拡充に向けて、見守りボランティアに参加する住民を増やすため、アプリの普及促進を図る。 検知器による検知状況は、定期的にレポート形式にまとめる。	加古川市デジタル改革推進課 (smartcity@city.kakogawa.lg.jp)	要綱を作成中	
					広域防災サービス(浸水センサ等各種防災情報) ( <a href="https://www.city.kakogawa.lg.jp/soshikikarasagasu/kikakubu/jouhouseisakuka/ict_1/38650.html">https://www.city.kakogawa.lg.jp/soshikikarasagasu/kikakubu/jouhouseisakuka/ict_1/38650.html</a> )	加古川市及び加古川流域自治体に設置しているワンコイン浸水センサから取得する浸水データ、雨量データなどの防災関連情報を一元集約・ダッシュボードでの可視化・他自治体との共同利用を行うことを通じて、広域防災において、防災に係る迅速な判断・運用の実現を目指し、安全安心なまちづくり・地域づくりを実現する。			
					データ連携基盤の共同利用 ・行政情報ダッシュボード ( <a href="https://gis.opendata-api-kakogawa.jp/#10.2/34.7813/134.7708">https://gis.opendata-api-kakogawa.jp/#10.2/34.7813/134.7708</a> ) ・オープンデータカタログサイト ( <a href="https://www.city.kakogawa.lg.jp/soshikikarasagasu/kikakubu/jouhouseisakuka/opendata/opendata_kaishi.html">https://www.city.kakogawa.lg.jp/soshikikarasagasu/kikakubu/jouhouseisakuka/opendata/opendata_kaishi.html</a> )	加古川市及び他自治体でデータ連携基盤の共同利用を行うことで、オープンデータカタログサイトや行政情報ダッシュボードなどデータ連携基盤を用いたウェブアプリの開発を迅速化し、またデータの活用を促進する。			
4	兵庫県 養父市	パーソナル	日立製作所	養父市デジタルファースト課 (digital@city.yabu.lg.jp)	AIデジタルヘルシーエイジング事業 (認知機能維持)	認知症の早期発見をするとともに、精神状態の可視化を行うことで、社会的処方への相談を円滑に行う。	養父市デジタルファースト課 (digital@city.yabu.lg.jp)	要綱を作成中	
					オンライン投票 ( <a href="https://www.city.yabu.hyogo.jp/material/files/group/2/100924press100924press.pdf">https://www.city.yabu.hyogo.jp/material/files/group/2/100924press100924press.pdf</a> )	マイナンバーカードを用いて、オンライン投票選挙が行える。公職選挙法改正までは、期日前投票の宣誓の受付が行える。			
					避難所入退室管理 ( <a href="https://www.city.yabu.hyogo.jp/material/files/group/10/20240625press3.pdf">https://www.city.yabu.hyogo.jp/material/files/group/10/20240625press3.pdf</a> )	マイナンバーカード又は市独自カードで、避難所での出退勤を管理する。合わせて、避難所の資材の管理及び避難者の体調等を管理する。			

※ 特記事項：サービス概要の記載では、サービスとその具体的な効果について、可能な限り定量的な数値を用いて記載してください。

No.	自治体名	基盤分類	基盤提供事業者	基盤の共同利用担当窓口 (メールアドレス)	提供サービス (サービスURL)	サービス概要 (※)	サービスの共同利用担当窓口 (メールアドレス)	費用負担等のルール <共用開始時期(予定含む)>	備考
5	兵庫県 姫路市	パーソナル	NTT西日本	姫路市デジタル戦略室 (seisaku- digital@city.himeji.lg.jp)	子育て応援アプリ「ひめっこ手帳」 ( <a href="https://www.city.himeji.lg.jp/waku2child/0000025320.html">https://www.city.himeji.lg.jp/waku2child/0000025320.html</a> )	子どもの健康データの記録管理、予防接種のスケジュール管理のほか、乳幼児健診や小児予防接種にかかるデジタル問診票・予診票の提出が可能	姫路市デジタル戦略室 (seisaku- digital@city.himeji.lg.jp)	共同利用のスキーム検討において、費用負担等についてもルールを定める予定	
					妊産婦健康管理サポートアプリ「バイタルゲイン」 ( <a href="https://www.city.himeji.lg.jp/kurashi/0000025859.html">https://www.city.himeji.lg.jp/kurashi/0000025859.html</a> )	妊産婦を対象に、ウェアラブルデバイス等で測定した健康データを集約し、自身の健康管理に役立てることが可能なサービスを提供			
					市民アプリ「ひめバス」 ( <a href="https://www.city.himeji.lg.jp/shisei/0000021696.html">https://www.city.himeji.lg.jp/shisei/0000021696.html</a> )	公共施設への優待入場に使えるデジタル市民カードや、子育てお役立ち情報などのサービスを提供			
6	兵庫県 加西市	非パーソナル	電通総研	加西市情報課 (joho@city.kasai.lg.jp)	オープンデータAPI ( <a href="https://www.city.kasai.hyogo.jp/site/opendata/44125.html">https://www.city.kasai.hyogo.jp/site/opendata/44125.html</a> )		加西市情報課 (joho@city.kasai.lg.jp)	要綱を作成中	
		パーソナル	電通総研	加西市情報課 (joho@city.kasai.lg.jp)	オンライン申請、給付 ( <a href="https://www.city.kasai.hyogo.jp/site/kasaicityline/">https://www.city.kasai.hyogo.jp/site/kasaicityline/</a> )		加西市情報課 (joho@city.kasai.lg.jp)	要綱を作成中	
					地域通貨のポイント交換 ( <a href="https://www.city.kasai.hyogo.jp/soshiki/20/29616.html">https://www.city.kasai.hyogo.jp/soshiki/20/29616.html</a> )				
					健康ポイント ( <a href="https://www.city.kasai.hyogo.jp/site/arukumachidukuri/40932.html">https://www.city.kasai.hyogo.jp/site/arukumachidukuri/40932.html</a> )				
SDGsステーション ( <a href="https://www.goodcity.jp/city.kasai/">https://www.goodcity.jp/city.kasai/</a> )									

※ 特記事項：サービス概要の記載では、サービスとその具体的な効果について、可能な限り定量的な数値を用いて記載してください。

No.	自治体名	基盤分類	基盤提供事業者	基盤の共同利用担当窓口 (メールアドレス)	提供サービス (サービスURL)	サービス概要	サービスの共同利用担当窓口 (メールアドレス)	費用負担等のルール <共用開始時期(予定含む)>	備考
7	香川県 高松市	非パーソナル	日本電気株式会社	高松市 デジタル戦略課 (digital_sct@city.takamatsu.lg.jp)	防災ダッシュボード	防災分野における、本市が保有しているデータと他の主体が保有しているデータの、各種防災情報を地図上で一元的に確認でき、市職員の災害関係業務に活用されている。	高松市 デジタル戦略課 (digital_sct@city.takamatsu.lg.jp)	現時点で共同利用を行っている自治体については、費用負担の算定基準を作成済 ※なお、今後共同利用を検討する場合は協議が必要	同サービスについては、職員のみが利用できるものとなっており、使用するにはアカウントが必要である。
		非パーソナル	Geolonia	高松市都市計画課 (toshikei@city.takamatsu.lg.jp)	マイセーフティマップ (https://safetymap.takamatsu-fact.com/)	地図上で自宅や職場など自分の生活する場所の災害情報や、市の防災施設(避難所、病院、AED等)を簡単に調べることができるWebアプリ。	高松市都市計画課 (toshikei@city.takamatsu.lg.jp)	検討中	ユースケースが増えてきており、様々な自治体等から基盤に関する相談も増えているため、共同利用の在り方について、現在検討中である。
					いつくるナビ高松 (https://itsukurunavi.takamatsu-fact.com/)	バス停をタップすることで、バタクスや路線バスの出発予定時刻、運行ルート、進行状況など利用に関する情報が分かる公共交通情報Webアプリ。			
					水防アプリケーション	警報発令時に水防本部に寄せられた発災情報と対応状況を地図上で集約・可視化し、災害対応の迅速化と効率化を図るアプリ			
たかまつイベントマップ (https://eventmap.takamatsu-fact.com/)	サンポートエリアでの様々なイベント情報を一元的に共有・発信できるWebアプリ。								

No.	自治体名	基盤分類	基盤提供事業者	基盤の共同利用担当窓口 (メールアドレス)	提供サービス (サービスURL)	サービス概要 (※)	サービスの共同利用担当窓口 (メールアドレス)	費用負担等のルール <共用開始時期(予定含む)>	備考
8	宮崎県 都農町	パーソナル	アクセント	都農町企画課 kikaku@town.tsuno.lg.jp	つのコイン ( <a href="https://www.town.tsuno.lg.jp/article?articleId=64fc27b05a60ea7d8d87f69d">https://www.town.tsuno.lg.jp/article?articleId=64fc27b05a60ea7d8d87f69d</a> )	フェリカポケットマーケティング(株)の提供する電子地域通貨基盤「RSA」を利用した都農町電子地域通貨。地域通貨としての機能に加え、アクセント(株)の提供するデータ連携基盤を介して連携するヘルスケア関連アプリから、ポイント交換を受け付けている(令和7年2月23日時点での流通量:145百万円)。	都農町企画課 kikaku@town.tsuno.lg.jp	要綱等未作成 <未定>	データ連携基盤は、町公式ホームページとして令和3年4月から運用開始。基盤に接続する各サービスは、内閣府令和4年度補正予算デジ田交付金TYPE-X事業の採択を受けて令和5年度に実装した。
					ケアエール ( <a href="https://www.town.tsuno.lg.jp/article?articleId=64f803a85a60ea7d8d87f081">https://www.town.tsuno.lg.jp/article?articleId=64f803a85a60ea7d8d87f081</a> )	SOMPOケア(株)の提供する在宅ケア支援アプリ。町民向けの機能として、コミュニケーション量に応じたポイント交換と、ケアエールの利用を通じて地域での支え合いに参加するボランティア「ケアエールフレンズ」制度を実装している(令和7年2月24日時点でのポイント交換実績:560ポイント)。			
					脳にいいアプリ ( <a href="https://www.braincure.jp">https://www.braincure.jp</a> )	(株)ベスプラの提供する脳の健康管理アプリ。町民向けの機能として、脳の健康指標「BHQ」の推定値表示とポイント交換機能を提供している(令和7年2月24日時点でのポイント交換実績:145,700ポイント)。			
					ヘルスケアパスポート ( <a href="https://www.town.tsuno.lg.jp/article?articleId=64f805405a60ea7d8d87f0a4">https://www.town.tsuno.lg.jp/article?articleId=64f805405a60ea7d8d87f0a4</a> )	TIS(株)の提供するPHRアプリ。町民向けの機能として、特定健診の受診勧奨の為に、従来は手計算と紙の商品券発行で行っていたインセンティブ付与を、マイナポータルから取得した情報を元に自動的に算出してポイントとして付与する機能を提供している(令和7年2月24日時点でのポイント交換実績:11,000ポイント)。			

※ 特記事項: サービス概要の記載では、サービスとその具体的な効果について、可能な限り定量的な数値を用いて記載してください。